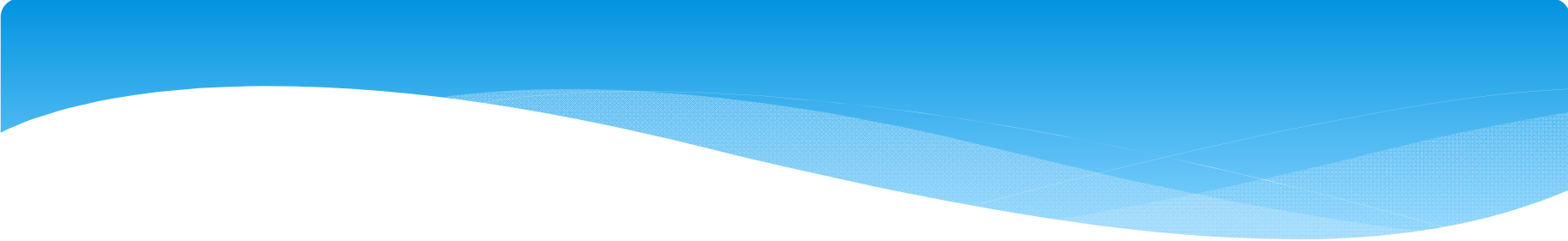




「演習」

～福祉施設・事業所管理者研修コース～



「ジャムセッション型」 グループワークの進め方

→「伝達のゴクイ(極意)」参照

ねらい

- 考えの整理、発信
- 課題の解決方法についての発見
- 参加者のエンパワメント

進め方

- ①お互いを知ること
- ②課題を共有すること
 - 参加者各々から自己紹介と課題の発言
- ③課題の整理
 - 出された課題を整理して討議することを決める
- ④意見交換
 - 一人の人の意見に偏らないような進行が必要

＊時間が余れば次の課題の討議

留意すること

- 各グループの人数は10名以内
- グループ分けについて、課題意識が近い参加者での設定が必要。
＝職責、事業種別、地域等
→申し込み時に参加者に課題選定を求めることも考えられる。
- ファシリテーターの役割が重要

ファシリテーターの役割と必要な視点

☆ストーリーを語り、本気になっている気持ちを伝えること！

- 熱意と制度の理解
- グループ参加者の事前の理解

☆聴き手側のスキルを高めるという視点

☆自治体での研修では今後のネットワークにつなげるという視点